

⑥日本国特許庁(JP)

①特許出版公開

②公開特許公報(A) 平3-60229

③Int.Cl.

H 04 B 7/26
H 04 M 15/00

記別記号 庁内整理番号

109 J 7608-SK
A 7189-SK

④公開 平成3年(1991)3月15日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全5頁)

⑤発明の名称 携帯電話機

⑥特 願 平1-196135

⑦出 願 平1(1989)7月28日

⑧発明者 高田 伸次 東京都港区南麻布5丁目10番27号 アンリツ株式会社内
 ⑨発明者 片岡 敏光 東京都港区南麻布5丁目10番27号 アンリツ株式会社内
 ⑩出願人 アンリツ株式会社 東京都港区南麻布5丁目10番27号
 ⑪代理人 弁理士 早川 城志

明細書

1. 発明の名称

携帯電話機

2. 特許請求の範囲

基幹局に対して無線局号による送受信を行ない、
 送信局と受取された交換局に回線接続される携
 帯電話機において、

送信による利用回数を検出して記憶する手段と、
 汎記利用回数を表示または外部へ出力する手段
 とを備えたことを特徴とする携帯電話機。

3. 発明の詳細な説明

<本発明の実質上の利用分野>

本発明は、携帯電話が可能な携帯電話機に関するもの。

<従来技術> (第4図)

従来電話に使用される従来の携帯電話機は、第4図に示すように無線送受信部1、ダイヤル装置2および送受信部3とから構成されており、ダイ
 ヤル装置とこの携帯電話機固有の移動電話局コー

ド(1Dコード)とを無線送受信部1で無線伝送に
 交えてアンテナ4から基幹局へ送信すると、基
 幹局は受信回線を交換局へ送り、1Dコードの因
 合と相手局への回線接続がなされる。

相手局の応答は回線を介してその基幹局へ送られ、基幹局でこの携帯電話機に送信され、月額の通話が可能となる。

また、この種の携帯電話機では、自分の基幹局
 からの回線により、1Dコードの送信を自動的に行なってエリアコードを受信し、自分がどの基幹
 局のエリア内に存在するかを常に交換局に記憶して着信に備えている。

したがって、この携帯電話機を通話相手とする
 呼出しが交換局に送られると、交換局では、この
 携帯電話機がどの基幹局のエリア内に存在するか
 を調べて、該当する基幹局へ回線を接続する。

また、この種の携帯電話機に対する料金請求は、
 入出金電話と同様に、その所轄局と電話会社との
 間で予めなされた契約により、所轄局固分(例え
 ば1ヶ月分)の通話料(1Dコードに対する料金)が

登録された電話番号)をまとめて選択するようにしている。

〈解決すべき課題〉

しかしながら、所有者(契約者)が、その支那電話番号を他の者に譲り受けをしてその電話番号に登録料を支けとるいのむるレンタル料を行なうとした場合、第5図の(イ)に示すように、当該所有者が所有者に対してこの支那電話番号による電話料を算定して請求する用意に対して、利用者(A-E)への名寄せし番号に因図の(ロ)に示すように不足であり、しかも右番号をからの請求には、届けた日付や電話番号の明確が記載されていないため、貸し出し中の各利用者による正確な電話料を知ることができず、料金の徴収を行なうことかできないという問題があり、実現できなかつた。

本発明はこの問題を解決した支那電話番号を徴収することを目的としている。

〈課題を解決するための手段〉

本課題を解決するために本発明の支那電話番

15は送受信回路であり、50日からの切替月を受けて送受信回路の設定を行ない、10コードを送信して、そのエリフコードを受信される等の手順を行なう。

16はダイヤル装置、17は送受話器である。20は、ダイヤル受信信号と回路の送信信号とを受けて、各信号の開始と終了を検知する送信検知手段、21は、受信されたエリフコードを記憶するエリフ記憶手段、22は、ダイヤル信号から回路回路の周波等のダイヤルコードを記憶するダイヤル信号記憶手段である。

23は、ある支那エリアから各月電話料に回路が登録された場合の1度目(所定料金)当りの電話料を算出する回路データを、すべて支那エリアについて記憶している回路データ記憶手段であり、エリフコード、ダイヤルコードおよび時間割引や曜日割引のための時間回路24からの日付、曜日データによって決まる回路データを出力する。

25は回路24は、日付データ、曜日データおよび所定料金(例えば10Hなど)のクロック信号

は、

電話による利用度数を検出して記憶する手段と、この利用度数を表示または外線へ出力する手段とを備えている。

〈作用〉

したがって、貸し出し中の利用度数を外部から読みとし、レンタル料での支那電話料が請求に行なえる。

〈本発明の実施例〉(図1~3図)

以下、図面に基づいて本発明の一実施例を説明する。

第1図は一実施例を示すブロック図である。図において、10はアンテナ11を介して日本とその代理店との通話を行なう支那送受信機である。

12は、送受信アンテナ11を共用するための共用器、13はダイヤル信号や電話番号を記憶する月からアントナ11に出力する送信手段、14は支那月からの電話番号(例10月や電話番号)を受信して検索する受信回路である。

を出力する。

25は、電話検知手段が送信状態を示している時、クロック信号の検出を行ない、クロック信号の検出が月データ記憶手段23からの時間データを検出する時に送信手段を1つ1つ出力する送信手段出力手段であり、送信手段を1つ出力する時にクロック信号の時間データまでの検出を検出し行なう。

26、27は回路24を構成する第1、第2の回路回路手段である。

28は発信電話が終了したとき、エリフコード、ダイヤルコード、日付データ(送信開始から回路27)およびその電話による受信料金(第2の回路回路手段27からのデータ)をまとめて1つの利用データとして記憶する利用データ記憶手段である。

29は、ダイヤル信号や受信電話番号を表示器30に表示させる表示手段である。

31は、この支那電話機の所有者のみが所有する鍵による操作を検知するキー操作検知手段、3

24. キー操作音を立てた状態でダイヤル盤面16から入力されるコードが予め決められた音楽コードか否かを識別して、決められた音楽コードヒーリングまたは、音楽する音楽コードを出力するコード識別手段である。

33は、コード識別手段32で識別されたコードがデータ出力のための音楽コードであったとき、利用データ記憶手段28に記憶されている利用データを外部へ出力するデータ出力手段である。

また、34は、コード識別手段32で識別されたコードがリセットのための音楽コードであったとき、第1、第2の復数操作手段26、27および利用データ記憶手段28の記憶内容をすべてリセットするためのリセット信号、あるいは第2の復数操作手段27と利用データ記憶手段28の記憶内容をリセットするためのリセット信号を出力するリセット手段である。

次に、この装置電話機の動作について説明する。 予め第1、第2の復数操作手段26、27の操作部はともに“0”で、利用データ記憶手段28

操作する。

なお、この復数信号出力手段25は、回線接続時に必ず1つの復数信号を出力するように構成されているため、第1、第2の復数操作手段26、27の操作部はともに“1”となる。

直話中は、クロック信号が時間データ入力される毎に1つずつ復数信号が出力されて、操作される。

なお通話中は、例えば第2図に示すように相手側の電話番号と通話区分（“53”）が表示部30で表示される。

通話が終了して回線が切れると、その日月データ、エリアコード、ダイヤルコードとともに第2の復数操作手段27の復数信号が利用データ記憶手段28に記憶される。

以下、既往通話がなされる毎に前記回線の動作がなされ、利用データ記憶手段28には例えば第3図に示すようなデータが記憶される。

利用者が所有者（レンタル業者）にこの装置電話機を返却したとき、所有者によって又が操作さ

にも利用データが記憶されていないもののとし、エリア復数手段21にはこの装置電話機が現在存在しているエリアのエリアコードが記憶されているものとする。

ここで、相手側がダイヤル盤面16の操作して相手側の電話番号を発信すると、このダイヤル操作は10コードとともに送信回路13により実際番号となってアンテナ11から天線へ送信され、そのダイヤルコードがダイヤル音記憶手段22に記憶される。

基地局ではこの番号を受信してそのエリアコードとともに変換規則へ送り、相手側の呼出しを行なわせる。

相手側が発信すると通話回路が基底され、利用者と相手側との通話が送受信部17によってなされる。

この回路の基底は、送信機知手段20によっては知され、エリアコード、ダイヤルコードおよび日月データによって決まる時間データを受けた直後信号出力手段25によるクロック信号の計数が

され、プリンク装置がデータ出力手段33に接続され、データ出力のための音楽コードがダイヤル操作されると、第3図に示すような利用データが印字され、利用者に対する料金収収のための計算が行なわれる。

利用者が料金払いの際にこの明細を算出しない場合は、表示器30に表示された履歴のみの表示で料金の支払いを行なうことになる。

このようにして料金を徴収した後、次の利用者にこの装置電話機を貸し出す場合は、所定の音楽コードをダイヤル盤面16より入力して、第2の復数操作手段27と利用データ記憶手段28の内容をリセットすれば、この次の利用者による貸し出し中の通話料をその最初時に正確に知ることができる。

なお、決められた期間（例えば1ヶ月）におけるこの装置電話機に対する通話料金の請求が発生させからあつて場合、第1の復数操作手段25の復数信号を表示手段29によって表示させたり、利用データをパーソナルコンピュータ等に記憶さ

せてその期間の返款操作を行なわせれば、電話会社からの請求との整合を容易に行なうことができる。

<本発明の実用例>

なお、前記実用例では、利用度数を算出した後後に応じた料金の収支を行なっていたが、予め所定度数分の貸し出し料金を預めし、その所定度数分の過ちがなされたら使用できないよう構成することも可能である。

この場合、例えば100度数を初期電算として記憶する度数算出手段を受け、度数信号を受けた時に度数の収支を行ない残り度数を表示し、残り度数がなくなったとき、電話帳（料金記録）を停止させるようにすればよい。

なお、前記実用例では、この電話帳内で度数信号を発生するようにしていたが、公用電話網のように支扱局から請求局を送出してくる回線システムの場合には、この請求局を度数信号の代りに用いることができる。

また、前記実用例では、利用データの出力やリ

用するためのメモリ図である。

第4図は請求料金の算出図、第5図は返送料金の請求開始と貸し出し開始との関係を示す図である。

10---電話端末部、16---ダイヤル装置、
17---送受話器、20---電話機切手段、21
---エリヤ記憶手段、22---ダイヤル音記憶手段
手段、23---時間データ記憶手段、24---時
計回路、25---度数算出手段、26---第
1の度数算出手段、27---第2の度数算出手段、
28---利用データ記憶手段、29---表示手段、
33---データ出力手段、34---リセット手段。

初許出願人

アンリツ株式会社

代理人弁理士 幸川 雄志

セットを、月とダイヤル操作で行なうようにして
いたが、料金計算によってこれらの操作を行なう
ようにしてもよい。

また、前記実用例では、月信通話における料金度
数に基づいて貸し出し料金の収支を行なう場合に
ついて說明していたが、電話帳についても例えば
月信料金より料金（度数）を予め設定しておき、
各通話度数を貸し出し用箇で計算して、料金過
度の利用度数と電話帳の利用度数とによって貸
し出し料金の収支を行なうようにしてもよい。

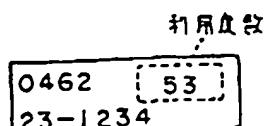
<本発明の実用例>

本発明の請求書図は前記説明のように、通話
による利用度数を貸出して外局から知ることで
きるよう構成されているため、この請求書図の
レンタル料を行なうものが貸し出しやり返送料
を正確に知ることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の構成を示すプロン
ク図、第2図は、一実施例の動作を説明するため
の表示例を示す図、第3図は一実施例の動作を示

第2図

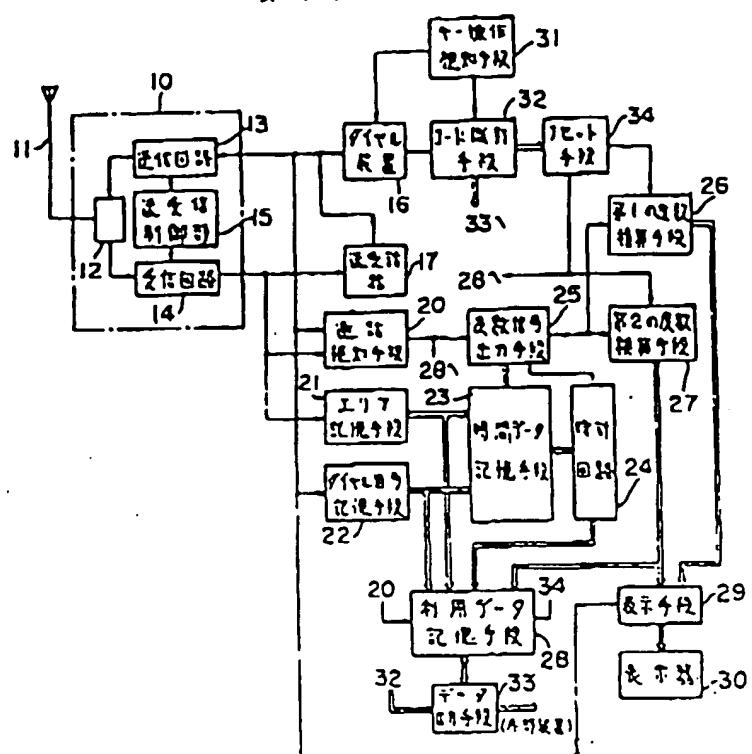


第3図

月日	開始時間	終了時間	エリヤード	ダイヤルコード	度数
7-1	10:30	10:33	03	045	3
7-3	18:01	18:07	03	03	8
7-4	11:28	11:30	03	0462	13
7-4	14:50	14:58	045	0474	23
:	:	:	:	:	:
7-18	19:42	19:46	045	0462	53

医師の評議(内むに又々なし)

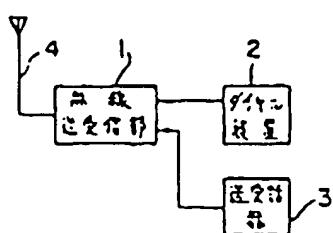
第一



第 4 回

手稿初正審(自見)

平成元年9月19日



第5回

(1) 

(2) 

1. 事件の告示
平成1年 東京府 號196135号

2. 兑明の名前 永井電気

3. 調正をする者
事件との関係 特許出願人
住所 東京都港区南麻布5丁目10番27号
名称 (057)アンリツ株式会社
代表者 皆川 勝

4. 代理人 ヤ141 電話490-4516
住所 東京都品川区大崎1-17-5
コード 大崎ハイツ804室至
氏名 (7933)矢庭士 早川 誠吉

5. 調正の対象 図面

6. 調正の内容
図面に最初に貼付した図面の左上に「消去」とあり
(内容に変更なし)
1.9.20

(19) Japan Patent Office (JP)

(11) Patent Application Disclosure Number

(12) Laid Open Patent Publication (A)

Heisei 3-60229

(43) Laid Open: Heisei 3 (1991) March 15

(51) Int. Cl. ⁵	Classification symbol	Office internal number
H 04 B 7/26	109 J	7608-5K
H 04 M 15/00	A	7189-5K

Examination request: No

Number of Claims: 1 (Total 5 pages)

(54) Patent Title: Portable Telephone Handset

(21) Patent application No.: Hei 1-196135

(22) Filing date: Heisei 1 (1989) July 28

(72) Inventor: Nobi-tsugu Taka-da
c/o Anritsu, K. K.
5-10-27 Minami-Azabu,
Minato-ku, Tokyo

(72) Inventor: Toshi-mitsu Kata-oka
c/o Anritsu, K. K.
5-10-27 Minami-Azabu,
Minato-ku, Tokyo

(71) Applicant: Anritsu, K. K.
5-10-27 Minami-Azabu,
Minato-ku, Tokyo

(74) Agent: Patent Attorneys, Sato-shi Haya-kawa

Specification

1 Patent Title: Portable Telephone Handset

2 What is claimed is:

Portable telephone handset which performs transmission to and reception from a base station over a radio wave, and which is connected to an exchange station that is connected to said base station, wherein the portable telephone handset is characterized in that the portable telephone handset has

- a means to detect and store used call charge units for calls made, and
- a means to display or to output said used call charge units.

3 Detailed Explanation of Invention

<Field of Industrial Application of the Present Invention>

The present invention pertains to a portable telephone handset which can be used for mobile communications.

<Prior Art Technology> (Figure 4)

Prior art portable telephone handsets, which are used for mobile communications, comprise RF transmission/reception section 1, dialing equipment 2 and transmission/reception voice section 3. RF transmission/reception section 1 converts dialing signals and a portable telephone handset identification code (ID code), which is specific to each portable telephone handset, to RF signals and transmits them to a base station through antenna 4. Then, the base station forwards the received information to an exchange station. The ID code is authenticated and the line is connected to the other party.

The other party's response is sent to the base station through the line and is forwarded to the portable telephone handset through RF. Thus, both parties can now participate in the call.

In this type of a portable telephone handset, the closest base station controls the portable telephone handset so that the portable telephone handset automatically transmits its ID code. Then, the portable telephone handset receives an area code to allow it to recognize in which base station area it

resides. The portable telephone handset registers the information with the exchange station so that a call to be received by the portable telephone handset can be processed.

Accordingly, when a call for the portable telephone handset is sent to the exchange station, the exchange station looks up the base station area in which the portable telephone handset resides, and connects the call to the corresponding base station.

The payment collection from this type of a portable telephone handset is performed based on the contract which is placed between the owner of the portable telephone handset and the telephone company, as is done for regular subscriber phones. The fees for calls (fees associated with the ID code are registered and calculated) in a certain period of time are totaled and collected.

<Issue to be Resolved >

However, the owner (subscriber) may enter into a rental business, in which the portable telephone handset is rented to a third party for a short time period and receives fees in accordance with the call charges. In this case, the time period for which the telephone company totals the usage and collect the charges to the owner of the portable telephone handset may be as illustrated in Figure 5 (a), while the time periods of rentals to users (A ~ E) are as illustrated in Figure 5 (b), and hence, are irregular when compared to the billing period of the phone company. Moreover, an invoice from the telephone company does not carry details such as time and date of each call and used call charge units. Hence, exact call charges for each renter can not be determined, and fees can not be collected. This is an issue which prevented such a rental business to be realized.

The purpose of the present invention is to provide a portable telephone handset which resolves this issue.

<Method to Resolve the Issue>

In order to solve the above issue, the portable telephone handset of the present invention has
a means to detect and store the used call charge units for calls made, and
a means to display or to output said used call charge units.

<Operation>

Accordingly, the call charge units during a rental can be confirmed externally. Thus, a rental business can implement billing and collection from renters more easily.

<Embodiment of Present Invention> (Figures 1 ~ 3)

An example of the present invention is explained using the figures.

Figure 1 shows a block diagram of the example.

In the figure, RF transmission/reception section 10 transmits RF signals to and receives RF signals from a base station through antenna 11.

Sharing device 12 allows antenna 11 to be shared for transmission and reception. Transmission circuit 13 converts dialing signals and call signals to RF signals and outputs them to antenna 11. Reception circuit 14 receives and demodulates RF signals (such as control signals and call signals) from a base station.

Transmission/reception control section 15 sets the transmission and reception frequencies in response to control signals from a base station. It also performs controls such as transmitting its ID code and receiving the area code.

In the figure, 16 is dialing equipment, and 17 is a transmission/reception voice section.

Call detection means 20 detects a start and an end of a call, which is initiated by the handset, by receiving a dialing origination signal and a line connection signal. Area storage means 21 stores a received area code. Dialed number storage means 22 stores dialed codes such as the other parties' phone numbers, which are determined from the dialing signals.

Time data storage means 23 stores data regarding an allowed call duration per call charge unit (a certain charge) for each area code zone for a call from all certain wireless areas. Time data storage means 23 also outputs area codes, dialed codes, and time data. The time data is determined by the date/time data and day-of-the-week data, both of which come from clock circuit 24. Such data is used for discounts based on the time or date each call is made.

Clock circuit 24 outputs date/time data, day-of-the-week data, and a clock signal with a certain frequency (for example 10Hz).

Call charge unit signal output means 25 counts the clock signal while the call detection signal indicates a call-on state. Each time the counted value of the clock signal exceeds the time data from time data storage means 23, call charge unit signal output means 25 outputs a call charge unit signal

once. Call charge unit signal output means 25 repeats the counting of the clock signal up to the time data, every time call charge unit signal output means 25 outputs a call charge unit signal.

First and second charge accumulation means 26 and 27 accumulate the total call charge unit signals.

Usage data storage means 28 stores usage data when a call, which is initiated by the handset, is completed. The usage data is a set of data comprising an area code, a dialed code, the date/time data (from call initiation until call completion), and the total amount of the call charge units used for each call (the data from the second charge accumulation means 27).

Display means 29 displays information such as dialing signals and the total amount of call charge units on display device 30.

Key operation detection means 31 detects the operation of a key, which is owned only by the owner of the portable telephone handset. Code identification means 32 identifies whether or not a code is the pre-determined management code. Such a code is entered from dialing equipment 16 while the system is in a state in which the key detection signal is received. When a code, which is entered from dialing equipment 16, matches the pre-determined management code, code identification means 32 outputs a corresponding management signal.

Data output means 33 outputs the usage data, which is stored in usage data storage means 28, outside when a code, which is identified by code identification means 32, is the management code for data output.

Reset means 34 outputs reset signals when a code, which is identified by code identification means 32, is the management code for reset. An all reset signal resets all stored contents in the first and second charge accumulation means, 26 and 27, and usage data storage means 28. Another reset signal resets the stored contents in the second charge accumulation means 27 and usage data storage means 28.

Next, the operation of this portable telephone handset is explained.

At the beginning, the accumulation values in the first and second charge accumulation means 26 and 27 are both "0", and there is no usage data stored in usage data storage means 28. Area storage means 21 stores the area code of the area in which the portable telephone handset resides.

Now, the user operates dialing equipment 16 and sends the phone number of the party to be called. The dialing signals with the ID code are converted to RF signals by transmission circuit 13 and

transmitted through antenna 11 to a base station. The dialed codes are stored in dialed number storage means 22.

The base station receives the signals and forwards them with the area code to an exchange station, so that the other party is called.

If the other party answers, the telephone line is connected and the call between the user and the other party is carried out by transmission/reception voice section 17.

This line connection is detected by call detection means 20. Call charge unit signal output means 25 receives the time data, which is determined by the area code, dialed code, and the date/time data. Such data is used for discounts based on the time or date each call is made, and initiates the counting of the clock signal.

Moreover, call charge unit signal output means 25 is designed to output a call charge unit signal once without fail, when the line connection is made. Therefore, the accumulation values in the first and second charge accumulation means 26 and 27 become "1".

During the call, every time clock signals are input for the amount specified by the time data, a call charge unit signal is output once and the total is accumulated.

Moreover, as an example, during the call, the other party's phone number and the accumulated call charge unit value ("53") are displayed on display device 30, as illustrated in Figure 2.

When the call is completed and the line connection is terminated, the accumulated value in the second charge accumulation means 27 as well as the data/time data, the area code and the dialed code are stored in usage data storage means 28.

Thereafter, the same operation as above is repeated each time a call is initiated. Thus, the data, as illustrated in Figure 3, is stored in usage data storage means 28, as an example.

When the user returns the portable telephone handset to the owner (rental business), the owner operates the key. A device such as a printer is connected to data output means 33. When a management code for data output is input by operating the dial, then the usage data, which is illustrated in Figure 3, is printed. Thus, the confirmation necessary for billing to the user is performed.

When the user does not request for this billing detail when he/she pays the bill, collection of the charges can be performed by confirming the call charge units displayed on display device 30.

Thus, payment for the charges is collected. When the same portable telephone handset is rented out to the next user, a certain management code is entered through dialing equipment 16 so that the second charge accumulation means 27 and usage data storage means 28 are reset. By doing so, the

call charges for the next user can be accurately known when the user returns the portable telephone handset.

Furthermore, the accumulated call charge units in the first charge accumulation means 26 can be displayed on display means 29, or the usage data can be stored on a personal computer, so that the accumulated call charge units for a certain determined time period (such as one month) can be recorded. Then, when the telephone company bills for call charges of the portable telephone handset at the end of the period, the amount billed by the phone company can be easily compared with such data.

<Other Examples of the Present Invention>

In the previous example, charges are collected in accordance with the accumulated call charge units. Alternatively, a rental fee for a certain number of call charge units can be collected in advance, and a portable telephone handset is designed so that it can not be used once the prepaid call charge units are depleted.

In such a case, a call charge unit deduction means can be provided in which, for example, 100 call charge units are stored as an initial value. Each time it receives a call charge unit signal, the call charge unit deduction means reduces the amount of available call charge units. The balance of the call charge units is displayed. When the balance becomes zero, the call function (call initiation function) stops.

Furthermore, in the previous example, the call charge unit signal is generated within the portable telephone handset. In a line system in which a billing signal is transmitted from an exchange station, such as in a public phone, such a billing signal can be used instead of the call charge unit signal.

In addition, in the previous example, key and dial operations are used for outputting the usage data and resetting. These functions can be performed by external equipment.

Further, in the previous example, the explanation was performed for the case in which the rental charge was billed based on the used call charge units for the calls which were initiated by the handset. Rental charges may be billed for received calls as well. For example, a rate (call charge units) for a received call for a certain duration can be determined in advance. Then, the total call charge units for received calls can be accumulated during a rental period. The rental fee will be collected based on the call charge units for initiated calls and received calls.

<Advantage of the Present Invention>

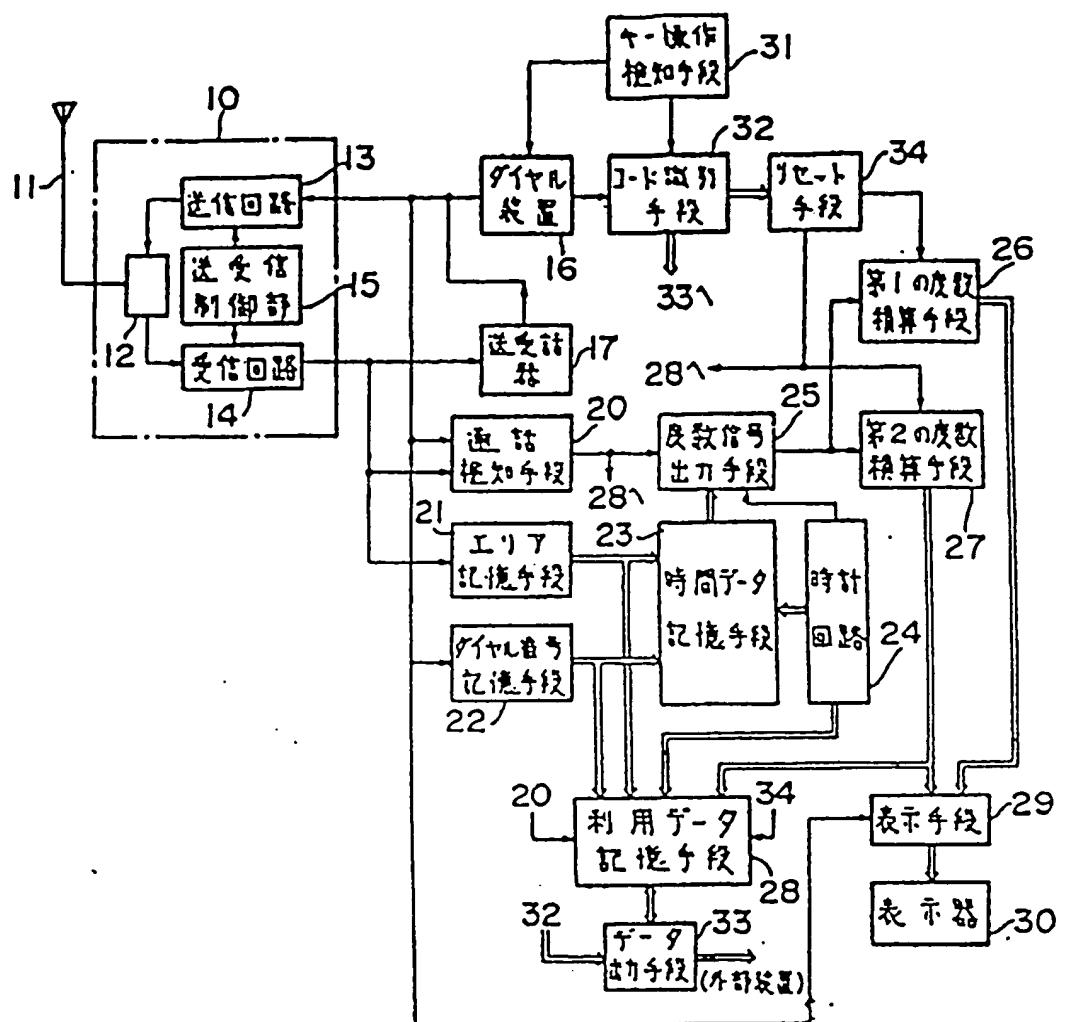
As explained above, a portable telephone handset of the present invention is designed so that the used call charge units for a call are detected and can be known from outside. Hence, the portable telephone handset allows a person, who runs a rental business of this portable telephone handset, to accurately know call charges during a rental period.

4 Brief Explanation of Figures

Figure 1 is a block diagram to show the design of an example of the present invention. Figure 2 is a display illustration, which is used to explain the operation of the example. Figure 3 illustrates the memory content, which is used to explain the operation of the example.

Figure 4 shows the design of conventional equipment. Figure 5 illustrates the relationship of a call charge billing period and rental periods.

Figure 1



10	RF transmission/reception section	11	Antenna
12	Sharing device	13	Transmission circuit
14	Reception circuit	15	Transmission/reception control section
16	Dialing equipment	17	Transmission/reception voice section
20	Call detection means	21	Area storage means
22	Dialed number storage means	23	Time data storage means
24	Clock circuit	25	Call charge unit signal output means
26	First charge accumulation means	27	Second charge accumulation means
28	Usage data storage means	29	Display means
30	Display device	31	Key operation detection means
32	Code identification means	33	Data output means
34	Reset means		

Figure 2

Used call charge units

0462 [53]
23-1234

Figure 3

Date	Start time	End time	Area code	Dialed code	Accumulated call charge units
------	------------	----------	-----------	-------------	-------------------------------

月日	開始時間	終了時間	エリアコード	ダイヤルコード	及ぼ サル (料金)
7-1	10:30	10:33	03	045	3
7-3	18:01	18:07	03	03	9
7-4	11:28	11:30	03	0462	13
7-4	14:50	14:58	045	0474	23
:	:	:	:	:	:
7-16	19:42	19:46	045	0462	53